



Window の解答速報 日大(医) 英語 2016

Section 1

【解答】 [10点(各2点×5)]

1. ③ 2. ⑤ 3. ② 4. ② 5. ①

【解説】

- 「私は普段すべての患者に健康上の問題を避けるために、過度な飲酒はやめるように勧めている」
* 提案・要求・命令・助言などを表す動詞が **that** 節を従える場合、**that** 節内は未発の行為で、仮定法現在になる。これはアメリカ英語の用法で、イギリス英語では **should + 原形** になる。なお、接続詞の **that** が **recommend** の後ろに省略されている
- 「痛みがとてもひどいので、眠っている間に目が覚めた」
* 空所の直後に **I was sleeping** という節が来ているので、節を従える接続詞の **while** が正解となる。
- 「治療費が心配なのはわかりますが、手術をしないと命の危険があります」
* **in danger**「危険である」(cf. **out of danger**「危険ではない」) **in + 抽象名詞**(⇔**out of + 抽象名詞**) **debt, character, hand, control, use, stock, sight, fashion, shape** など同様の使い方をする。
- 「体重が実際に増えているかどうか確信はないが、(増えていたとしても)驚かないだろう。」
* **I wouldn't be surprised** の直前に、**if I had gained weight** が省略されている。したがって、二つの節を並列するため、そして意味的に等位接続詞の **but** が解答になる。
- 「臨床医学の進歩は、臨床研究を通じて新しい情報を獲得するかどうかで決まる。そして、医療の改善にはそうした情報を伝達することが必要である」
* **Advances ~ research** までと **improved ~ that information** までを等位接続詞 **and** が連結している。

Section 2

【解答】 [10点(各2点×5)]

6. ③ 7. ② 8. ② 9. ② 10. ③

【解説】

- 「誰かに飲みすぎを注意されて、不快に思ったことがありますか」 **annoying when** → **annoyed when**
* **I felt annoyed.** 不快な気分がする。
- 「プライマリーケアに携わる医者は、どのような医療提供者に(自分の患者を)委ねることができるか、そして、どの組織が自分の患者にさらなる救いの手を差し伸べてくれるのかを説明する必要がある」
referrals possible → **referrals are possible**
* **what referrals are possible** と **which associations can offer further help for their patients** が間接疑問文(名詞節)を導いており、**explain** の目的語になっている。間接疑問文にするために動詞が必要。なお **referral** は **refer** の動詞形で、「他の医療提供者に患者を委ねる行為」の意味。

8. 「勃起不全を緩和する役に立つ健康的な生活スタイルの選択は以下の通りである。タバコを吸うのをやめること、身体的に活発であること、ストレスを避けること」 as follow → as follows
 * as follows 「以下の通り」
9. 「あなたの病歴を伺い、身体検査をして、あなたの症状を説明するいくつかの原因分析が可能であることがわかりました」 and perform → and performing
 * 動名詞句の taking ~ history と performing ~ exam が等位接続詞 and で並列されており、前置詞 after の目的語になっている。
10. 「私たちはその患者について科学的な助言とデータを与えてくれたことで、Eden Aznar 教授に恩義がある」 advices and → advice and
 * advice は不可算名詞。

Section 3

【解答】 [10点(各2点×5)]

11. ① 12. ④ 13. ③ 14. ④ 15. ③

【解説】

11. 「三年前に父は肺ガンで亡くなりました」
 * pass away of A 「A(病気)で亡くなる」 = die of A(病気)
12. 「何か排便の変化について気づきましたか」
 * bowel movement 「排便」
13. 「あなたの症状を何が引き起こしているかを確認するために検査を行うつもりです」
 * run a test 「検査をする」
14. 今朝はめまいがしたので、職場に病欠の連絡をする必要がありました」
 * call in sick at work 「職場に病欠の連絡をする」
15. 「生活様式の改善は、高血圧へのもっとも緩やかな種類の治療です」
 * lifestyle modification 「長期に渡る(悪い)生活習慣を変えること」

Section 4

【解答】 [15点(各1点×15)]

16. ④ 17. ① 18. ⑤ 19. ① 20. ④ 21. ③ 22. ① 23. ③ 24. ⑤ 25. ⑤ 26.
 ① 27. ⑤ 28. ③ 29. ③ 30. ③

【解説】

16. enhance 「～を高める」
 * 「Eラーニングは、インターネット技術を用いて知識と能力を高めるものである」となり、文脈に合う。
17. control over A 「Aを管理する」
 * その他の選択肢は over と結び付かない。
18. tailor 「～に合わせる」

* 「学習者が自らの学習目的に^{みな}適うように自分の体験を合わせる」となり、文脈に合う。

19. as effective as

* 直後に as があるので、それと関連で同等比較構文を形成する語として as を選ぶ。また、文脈的にも。「伝統的な先生が指導する方法と同じくらい効果的な」となり、文意に合う。

20. B such as A 「A のような B」

* lectures は traditional instructor-led methods の具体例となっていることから判断する。

21. instructor-led 「講師に指導される」

* 空所 21 が含まれる同じ文で、traditional instructor-led methods と述べられているので、それと同様な表現と考えればよい。

22. complement 「補完物」

* not A but B の構文で、A の位置に replacing traditional instructor-led training が、そして B の位置に a complement to it が置かれている。「伝統的な講師に指導される訓練に取って代わるものではなく、それを補完するもの」となり、文意にも合う。

23. E-learning を主語として受ける述語を選ぶ。

* provide は with と結び付く (provide A with B 「A に B を与える」) が、providing は分詞または動名詞なので不可。

24. along with 「～と共に」

25. Innovations が主語で point が述語なので、空所には in の目的語になる名詞が入る。したがって、technologies 「科学技術」が入る。①techno も名詞形はあるが、ポピュラー音楽でシンセサイザーなどのハイテクを使った分野を称するものなので不可。②technocratic 「技術家政治の」と③technological 「技術の」は形容詞。④technologically 「技術的に」は副詞。

26. 空所の直後で adaptive learning 「適応学習」と述べられているのは、学習が individualized 「個人に合わせた」ものになること。

27. 空所の直後で collaborative learning 「共同学習」と述べられているのは、学習者が他者との interactions 「交流」を高めることである。

28. transforming the role of the teacher 「教師の役割を変える」となり、文脈的に合う。

29. 空所の後に but があることに着目する。no longer A but B 「もはや A ではなく B だ」の構文で、本文では E-learning によって「教育者は主に内容を伝える役割はもはや果たさずに、学習を促し能力を査定することに関わることになる」ことが表されている。

30. 空所の後の and で連結される名詞句で assessors of competency 「能力を査定する人」とあるので、それと意味的に順接になる語として facilitators of learning 「学習を促す人」とする。

Section 5

【解答】 [10 点(各 2 点×5)]

31. ③ 32. ③ 33. ④ 34. ① 35. ④

【解説】

会話 1

生徒：(教師の部屋をノック)

教師：はい、どうぞ、席に座って。どうしましたか。

生徒：二学期の課題について質問したいです。

教師：いいですよ、どんなことでしょうか。

生徒：相対評価にしてもらえませんか、なぜなら、もしそうでなければ、単位取得する方法がないのです。

教師：はい、一学期のようにはなりませんよ、きっと大丈夫ですよ。

31. 以下のうちで、上の会話に当てはまるものは。

- ① この生徒にとって相対評価はたぶん不利である。
- ② 学年前期中のこの授業の課題は相対評価にされた。
- ③ 二学期の課題は生徒が獲得した得点だけで評価されるわけではない。
- ④ 生徒は進むべき進路について質問する。
- ⑤ 教師の部屋の中には、生徒が座る場所がない。

会話 2

医者：どうしましたか。

患者：本当にかゆいのです。かきむしるのをやめられません。

医者：それについて何か対処しましたか。

患者：はい、カラミンを塗ったけれど、効果がありません。

32. 以下のうちで上の会話に当てはまるものは。

- ① 最終的に、患者の皮膚はもうかゆくなくなった。
- ② 患者が使った薬品はとてもよく効いた。
- ③ 患者は飲み薬を用いなかった。
- ④ 患者はかゆみ止めを用いなかった。
- ⑤ 患者はとてもたくさんの絵を描いたので手首が痛くなった。

会話 3

医者：どうしましたか。

患者：指にでかいイボができて、もう狂いそうです。

医者：わかりました、いつそれに気づきましたか。

患者：うーん、二週間ぐらい前でしょうか。

医者：イボの外観以外に、何か問題がありますか。

患者：ありません。

33. 以下のうちで上の会話に当てはまるものは。

- ① 患者が運転中に食べたナッツがイボの原因だった。
- ② 患者はイボの外観には心配していない。
- ③ 患者にとってイボは大きな問題ではない。
- ④ イボは痛くない。
- ⑤ イボはナッツに似ている。

会話 4

医者：どうしましたか。

患者：いつも疲れている気がするんです。

医者：疲労がひどくなる一日のうちの特定の時間がありますか。

患者：昼食を食べた直後が本当にひどいのです。

34. 以下のうちで上の会話に当てはまるものは。

- ① 医者は患者にいつエネルギーが最も不足するかを尋ねる。
- ② 医者は患者にいつ患者の体液が最も薄くなるかを尋ねる。
- ③ 患者は昼食後に特に体液が薄くなる。
- ④ 患者は特に昼食後数時間してエネルギーが不足する。
- ⑤ 患者は体内の体液が薄いと言っている。

会話 5

医者：どうしましたか。

患者：とてもストレスを感じるんです。みんなにいつもうるさく言われているような気がします。

医者：最近生活の中で何か変わったことがありましたか。

患者：はい、先月仕事をクビになって、それ以来、状況がうまくいっていません。

35. 以下のうちで上の会話に当てはまるものは。

- ① 患者の周りの人たちは患者のスーツケースの上に乗っかる。
- ② 患者は仕事をクビになった後、目まいを経験する。
- ③ 患者は人間関係がうまくいかないので心配している。
- ④ 患者は人にガミガミ言われる状況にある。
- ⑤ 患者の問題は先月やけどした後、始まった。

Section 6

【解答】 [20点(各4点×5)]

36. ④ 37. ⑤ 38. ⑤ 39. ① 40. ⑤

【解説】

36. 「母親が娘を見上げたのは、…からである」

- ① 「娘が床に横たわっていた」
- ② 「娘は背がとても高かった」
- ③ 「彼女が娘を抱えていた」
- ④ 「母親が床に横たわっていた」 第2段第6文で、「トイレの床に横たわっていた」とある。
- ⑤ 「母親は背がとても低かった」

37. 「本文に関して以下の中どれが正しいか」

- ① 「娘は非常に疲れていて、失神しそうだと感じていた」
- ② 「母親はタオルを何枚か納入する手助けをするために、娘を連れてきた」
- ③ 「母親が倒れたのはタオルを拾おうとしていたからだ」
- ④ 「母親は娘が倒れないようにタオルを床に敷いた」
- ⑤ 「母親は娘と一緒にトイレに行った」 第2段第5文で、「母親は娘の手をつかんで、トイレに急いだ」とある。

38. 「本文に関して以下の中どれが正しいか」

- ① 「母親が怖かったのは、彼女が店員の血便の海の中に倒れていたからである」
- ② 「母親は店員が自分の娘の手をつかんでいることが怖かった」
- ③ 「店員は娘が母親にとってどれほど恐ろしいかを覚えていた」
- ④ 「店員は母親が誰だか知っていたので怖かった」
- ⑤ 「店員は母親が血便の海の中で倒れていたのが怖かった」 第3段第2文で、「その女性が覚えている最後のものは、店員の顔に浮かんだ恐怖の様相であったが、それは中年女性が血便の海の中で床に倒れていたのを見たからである」とある。

39. 「本文に関して以下の中どれが正しいか」

- ① 「母親は血液に危険なほど異常があった」 第4段第2文で、「彼女の血圧は恐ろしいほど低かった」とある。したがって、本文に一致する。
- ② 「母親は救命士が到着したときを知っていた」 第4段第1文で、「救命士が到着したとき、その女性は意識がなかった」とある。したがって、本文に一致しない。
- ③ 「母親の容体は救急処置室に着いた時、悪化していた」 第5段第1文で、「救急処置室に着く頃までに、彼女の血圧は上がり、心拍数は下がり、直腸からはもう出血していなかった」とある。したがって、本文に一致しない。
- ④ 「病院に急送されたので、母親の心臓は速く鼓動していた」 選択肢③で検討したように、病院に搬送された時は、心拍数は下がっていた。したがって、本文に一致しない。また、病院に急送されることと心臓の鼓動とは因果関係ではない。
- ⑤ 「母親の理学的検査に関して異常なことがあった」 第5段第2文で、「理学的検査では何も異常が見られなかった」とある。したがって、本文に一致しない。

40. 「母親は『吐きそうになっていた』。このことは彼女が…しそうであることを意味するだろう」

- ① 「風邪を引く」
- ② 「熱がある」
- ③ 「血便の海の中にいる」
- ④ 「意識を失う」
- ⑤ 「吐く」

Section 7

【解答】 [25点(各5点×5)]

41. ⑤ 42. ② 43. ⑤ 44. ④ 45. ⑤

【解説】

41. 「患者とその兄弟に関しては以下の中のどれが正しいか」
- ① 「患者には 35 歳の兄がいる」
 - ② 「患者は二人兄弟の中若い方で、35 歳である」
 - ③ 「患者が引き返すと、兄が崩れるように倒れるのが見えた」
 - ④ 「患者の弟は患者が崩れるように倒れるのが見えなかった」
 - ⑤ 「患者の弟が引き返すと、患者が崩れるように倒れるのが見えた」 第 1 段第 2 文で、「弟が引き返すと、兄が砂だらけの板張りの上に崩れるように倒れ込んだ」とある。したがって、本文に一致する。
42. 「第 3 段落で、以下の中どれが、患者が海岸でどの様に感じていたかを一番よく表すか」
- ① 「患者はもっと冷たい海の中をもっと頻繁に泳げたらと思った」 本文で言及されていない。
 - ② 「患者の心臓は普段よりも鼓動が速く、家に帰る途中で視界がいつも通りではなかった」 第 3 段最終文で、「心臓が強くそして速く鼓動し、視界が狭まっている様に思われた」とある。したがって、本文に一致する。
 - ③ 「患者の妻は、患者の震えが止まらないので、結婚指輪を外すように言った」 第 3 段第 1 文で、「結婚指輪を外さなければならなかった」とあるが、その行為は妻が言ったことだとは述べられていない。したがって、本文に一致しない。
 - ④ 「患者は海水から出たとき、足と胸が締め付けられる感じがしたので、座り込んだ」 第 2 段第 6 文で、「海岸まで向かって行き、足を胸にピッタリ引き付けて座った」とあるが、これは直後の第 7 文で述べられている様に、「寒気を感じた」からである。しかも、これは全体的に第 2 段で述べられていることで、設問文にあるように第 3 段で述べられていることではない。したがって、本文に一致しない。
 - ⑤ 「患者が海に入っていたとき、目まいを感じ、洗濯で水着が縮んだ様に感じた」 これも全体として第 2 段で述べられていることで、第 3 段で述べられていることではない。ただし、第 2 段で第 5 文で「洗濯で縮んだかのように」と言われているのは、「手と足の皮が張った」ことの比喩的表現である。したがって、本文に一致しない。
43. 「救急処置室の医師は、患者が休暇から帰ったら心臓専門医に診せるように言ったのは、…からだ」
- ① 「救急処置室の医師は患者が好きではなかった」
 - ② 「患者には潜在的な心臓疾患はなかった」
 - ③ 「患者には潜在的な心臓疾患があった」
 - ④ 「患者は 2 時間後に漸く良くなった」
 - ⑤ 「患者は 35 歳で、心臓・血管に関わる症状があった」
44. 「以下の中のどれがレイノー症を一番よく表しているか」
- ① 「暖かい環境に置かれると、体の各部位が赤くなる病気」
 - ② 「冷たさで、体の各部位や血管が拡張する病気」
 - ③ 「体が周囲の環境の温度を変える病気」
 - ④ 「寒さで血管が収縮し、体のいくつかの部位の色が変わる病気」 第 8 段第 3・4 文で、「レイノー症は寒さに対する過剰な反応であり、それによって指(そして時には耳、鼻、顔、つま先)が冷気に晒されると色が変わる。影響を受ける体の部位は、毛感が冷気に過度に反応して収縮するので、白や青に変わり、そしてそれから血流が戻ると赤くなる」と述べられている。したがって、この選択肢が本文に一致する。
 - ⑤ 「患者が自分の指が冷たいかどうかを何度も自問する病気」 本文で言及されていない。
45. 「患者が Efstathia Chiopelas 医師の元に行ったのは…からだ」

- ① 「彼は自分の病気が良性とっていなかった」
- ② 「彼は泳いだ後 2 回失神した」
- ③ 「その医師は患者の妹だった」
- ④ 「その医院が暖かく、ニューヨーク市の冬とは違っていた」
- ⑤ 「患者の妹が彼にリュウマチ専門医の診察を受けさせたかった」 第 9 段第 2 文で、「彼の妹が彼にリュウマチ専門医の診察を受けさせ、彼がレイノー症に罹っているかどうかを知るように促した」と述べられている。したがって、本文に一致する。

【講評】

出題形式は例年通り。

分野毎に見ると、昨年度までと変わった点で特筆されるべきは、まず Section 5 の会話文が非常に短くなったことであろう。対照的に Section 4 の空所補充の英文が長くなった。また Section 6 と Section 7 の読解文は例年よりも簡単になった。Section 1 の文法・構文の空所補充、Section 2 の正誤判定、Section 3 のイディオムの各領域の難易度は従来通りである。

正規合格の最低合格ラインは 8 割であろう。

5日間勝負!
即戦対応授業!

埼玉後期

埼玉医科後期(医)
受験者のための
サーキットトレーニング

2月9日(火)~2月13日(土)

埼玉後期対策は
ウインダムにお任せください!
毎年、進学者を輩出しています。

本講座は、現学力を最大限に活用しながら、各教科10.5時間で重要項目を高速で学習し、合格に必要な知識やテクニックを獲得、埼玉医科後期一次突破を目指します。考えてみてください、どれだけ受験生が埼玉医科だけのために、努力しているでしょうか。しかも時期は日大終了後です。長い入試期間を経て、頭だっ、モチベーションだっ、体力だっ、ボロボロになっているはず。ですが、ここでもう少しだけ頑張ってください。そうすることで、多くの受験生に差をつける事ができるだけでなく、一次突破がぐっと近くなるはず。

先人達は私たちに成功の秘訣を教えてください。

「一方は『これで十分だ』と考えるが、もう一方は『まだ足りないかもしれない』と考える。そうしたいわば紙一枚の差が、大きな成果の違いを生む。」

当日は即戦対応授業になるため、筆記用具のみで十分です。いままで勉強してはいたが、消化することも吸収することもできなかった盲点となる分野を徹底的に詰め込んでいき、他の受験生との差をなくし、もしくは他の受験生の追隨を許さない一次突破力を育成していきます。

講座概要

埼玉医科英語特講

読解が主で文法、語彙、会話問題などが出題されます。難易度は標準的ですが、全体の量が非常に多いので、過去問を時間を計って解き、ペースをつかむとともに、速読の訓練が不可欠となります。年度により読みやすい英文から読みにくい英文まで、問題の高低差があることも気をつけなければなりません。とくに得点教科である年もあり、英語を落とすと一次突破の成算そのものがあやくなる場合もあります。

埼玉医科数学特講

微積と確率はほぼ毎年出題され、ベクトル、三角関数、数列なども頻出です。標準的な問題が多いですが、融合問題が出題されることもあり、各分野の基本事項を確実に理解することが必要となります。小問集合は基本問題から出題、大問は基本から標準レベルの問題が出題されています。難問は出題されませんが、60分という試験時間にしては量が多いので、瞬間判断力・認識力を駆使して正確なマークを行えるよう訓練します。

埼玉医科化学特講

解答形式がマーク式に移行してから、問題の難易度も下がりました。設問の単元・テーマだけを見ると物理選択者にとっては不安になるATPや合成高分子も、それらの知識が全くなくても解けるものです。

自己採点満点! これこそが今の埼玉医科の難易度を物語っています。サーキットでは10年間の過去問の分析、盲点となる分野、強化分野を中心に集中演習を繰り返し、埼玉医科化学を極めます。

埼玉医科生物特講

埼玉医科大学生物の出題の最も大きな特徴は、大問5題で2科目100分であること、2005年よりマークシートが採用されたことにあります。難易度的には、基礎から標準レベルにその中心は置かれていますが、一部詳細内容を問うものも出題されています。特に、発生・代謝および恒常性は詳細な知識を要求される場合もあるので、注意が必要です。さらに埼玉医科大学の生物で特記すべきは、過去問と同じ問題が頻繁に出題されている点です。過去問研究がとて有効な大学です。よって集中的な演習により、問題処理時間を大幅に短縮できるようになるでしょう。本講座ではその奥義を伝授していきます。

埼玉医科物理特講

マーク式で、基礎から標準まで幅広いが、場合により細かい知識まで求められることもあります。得点教科の感が否めません。合格者ボーダーも高く「些細な失点が命取り」といえるでしょう。サーキットでは教科書レベルの基本を再確認したうえで、徹底して標準レベルの問題をトレーニングしていきます。

必ず合格者が出る運命の講座

医学部予備校ウインダムが埼玉サーキットを始めて9年間、必ずこの講座より合格者がでています。もちろん集中学習の成果という一般的な見方もありますが、起死回生の一撃であることはいまでもありません。5日間という短い時間でも、学習をする執念こそが、一次合格を勝ち取る好例とみていいでしょう。

「日常にチャンスを見出せないものは永遠に成功を得ることは無いであろう。」

担当講師

通称「合格請負人」と称されるアドバンススーパーコースの講師で担当します。

難易度は?

各教科で若干の隔たりがあるものの、おおよそ基礎から標準の問題で構成されています。よって高得点争いは必至です。何をどれだけ知っているという学力面よりも、ミスをしないという神経面が重要。誰でもできる問題イコール自分もできるわけではありません。試験前、もう一度全ての分野を速習してから試験に臨みたいものです。

5日間勝負!



開講日時: 2月9日(火)~2月13日(土)のべ42指導時間

対象: 埼玉医科大学後期受験者

特典: 一次合格者には二次対策を実施します。
講習期間中、自習室をご利用いただけます。

スケジュール

日	曜	9:30~12:40(90分×2)	13:30~16:40(90分×2)	17:10~20:20(90分×2)
2月9日	火	埼玉後期化学特講I	埼玉後期英語特講I	埼玉後期数学特講I
2月10日	水	埼玉後期化学特講II	埼玉後期英語特講II	埼玉後期数学特講II
2月11日	木	埼玉後期化学特講III	埼玉後期生物特講I 埼玉後期物理特講I	埼玉後期生物特講II 埼玉後期物理特講II 17:10~18:40(90分) 埼玉後期数学特講III 18:50~20:20(90分)
2月12日	金	埼玉後期生物特講III 埼玉後期物理特講III	埼玉後期生物特講IV 埼玉後期物理特講IV	埼玉後期英語特講III 17:10~18:40(90分) 埼玉後期化学特講IV 18:50~20:20(90分)
2月13日	土	埼玉後期英語特講IV	埼玉後期数学特講IV	
2月14日	日	2016年度 埼玉医科大学後期試験		

申込要項

- 下記申込書に必要事項を記入して、郵送、FAXしてください。
- 受講費用 158,000円(税込) 42指導時間
- 下記の口座に受講費用を振り込んでいただき、申込は完了となります。
なお、講座を欠席されたことによる受講料の返金はできませんので、ご了承ください。

三井住友銀行 渋谷駅前支店
(普通預金)口座番号:2740761 口座名:カ)ウインダム

- 即戦対応授業となりますので、講義の当日はそのまま来校してください。
予習の必要はありません。

埼玉医科大学後期受験者のための サーキットトレーニング申込書

フリガナ	
氏名	
男・女	
住所	
〒	
在籍・出身高校	卒業年度 (卒業生のみ)
連絡先 Tel	選択科目 いづれかに○
	生物・物理